コンクリートアンカー式地下支柱

コンクリートジュポール(CJ)

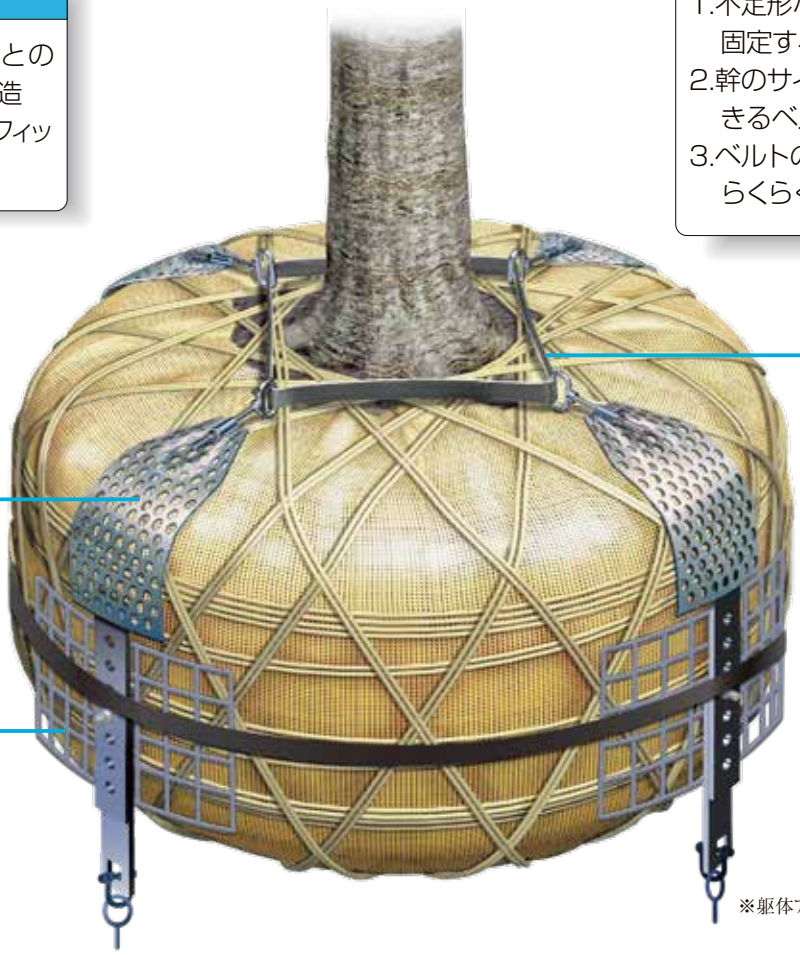
＜根鉢回転防止機能付＞

ポイント 1

1. 根の生育を妨げることのない穴あき押さえ構造
2. どんな根鉢もしっかりフィットの押さえ構造

ポイント 2

1.不定形な根鉢でも機械的に固定するボルトロック構造
2.幹のサイズに簡単に調整できるベルト構造
3.ベルトの張りで施工完了をらくらく確認



※躯体アンカーは製品に含まれていません。

ポイント 4

側面に根鉢ホールド機構を追加し、強風時の支持力を大幅に向上

ポイント 3

1. 人工地盤上の狭小地での施工が可能

※支柱規格は強度計算により選択します。都度お問い合わせください。

日本地工株式会社　お問い合わせは・・・緑化事業部　〒334-0075　埼玉県川口市江戸袋２-１-２
TEL.048-283-2066　FAX.048-285-5577　ホームページ https://green.chiko.co.jp/

施工手順

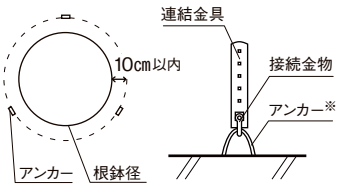
特殊な工具は一切必要ありません。ラチェットレンチ1本（サイズ17ー19）、プラスチックハンマー等で施工完了！

CJ-0

※アンカーの種類はオールアンカー、鉄筋棒、アングル等。図は鉄筋棒を躯体埋設した場合。

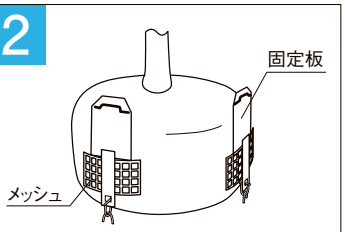
1

⚠ **アンカー打設位置は根鉢径から必ず10㎝以内にすること。**



アンカー打設後、アンカーに接続金物を通し、連結金具と一緒に固定する。

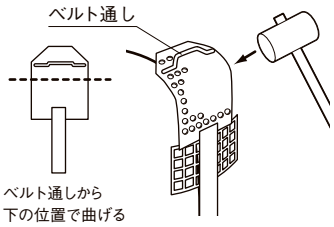
2



1の上に樹木をセットする。根鉢の高さに合わせて固定板を調整する。固定板の半分が根鉢の肩より上部にくるように取付ける。

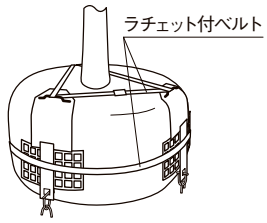
3

⚠ **ベルト通しは絶対に叩かないこと。**



根鉢の肩にフィットさせ、ハンマーで固定板の面を叩いて根鉢になじませる。

4



固定板にラチェット付ベルトを通し、根鉢を締込み、メッシュ上にラチェット付ベルトを巻いて締込み、施工完了。

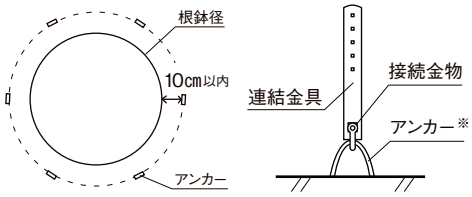
【増締管理】根鉢上にラチェット付ベルトがあるため、その部分の土もしくは植物を移動し、ラチェットがそれ以上締まらなくなるまで、増締してください。本施工の時にラチェットの巻きしろを少なくするため、余分なベルトは切ってから締めてください。

CJ-1.2.3.4.5

※図はCJ-2の場合　※アンカーの種類はオールアンカー、鉄筋棒、アングル等。図は鉄筋棒を躯体埋設した場合。

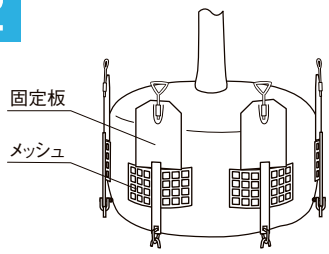
1

⚠ **アンカー打設位置は根鉢径から必ず10㎝以内にすること。**



アンカー打設後、アンカーに接続金物を通し、連結金具と一緒に固定する。

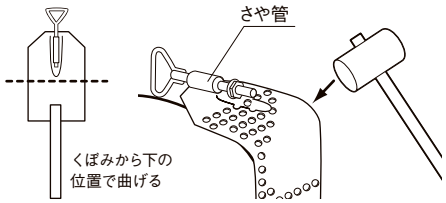
2



連結金具をセット後、根鉢を据え固定板とメッシュを根鉢の高さに合わせる。

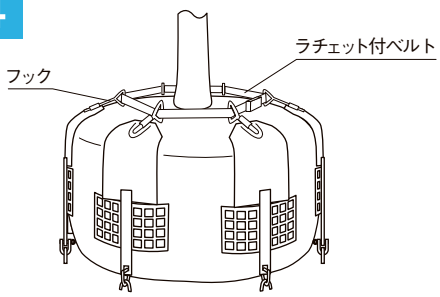
3

⚠ **さや管は絶対に叩かないこと。**



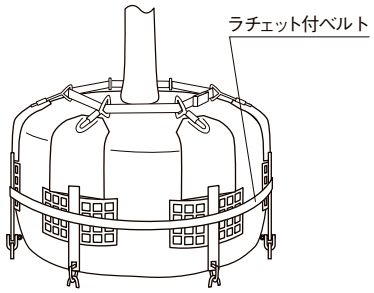
根鉢の肩にフィットさせ、ハンマーで固定板の面を叩いて根鉢になじませる。

4



ラチェット付ベルトをフックに通し、ベルトを締込む。

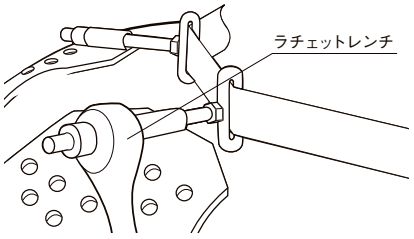
5



メッシュ上にラチェット付ベルトを巻いて締込む。

6

⚠ **一か所のフックを締め込みすぎると破損する恐れがあります。**

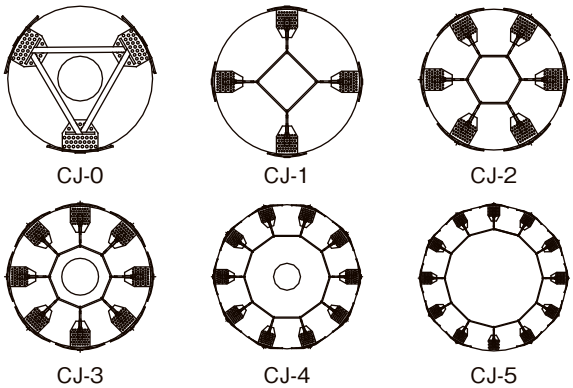


ベルトが動かなくなるまで、フックのナットをラチェットレンチで徐々に締込み、施工完了。

【増締管理】　根鉢上に 6 のような増締め用のナットがついています。このナットを出し、ラチェットレンチで増締してください。このナットの巻きしろが無くなったときは、5 ラチェット付ベルトを外しナットの巻きしろを戻してから再度ベルトを締めて固定し、それ以上締まらなくなるまで増締してください。

【増締回数目安】

●1 回目：水極め終了後、水が完全に引いてから（半日～1日経過後）※雨天時は翌日　●2 回目：お引渡し前　●3 回目：台風シーズン前（7 月）　●4 回目：台風シーズン後（9 月末）



規　格	目安樹高（m）	コンクリートアンカー本数（本）
CJ－0	～3.0	3本
CJ－1	～5.0	4本
CJ－2	～7.0	6本
CJ－3	～9.0	8本
CJ－4	～12.0	10本
CJ－5	～14.0	12本

※躯体アンカーは製品に含まれていません。

※製品改良のため仕様その他を予告なく変更する場合があります。※本製品は本来の目的以外には使用しないでください。

2023.03.30-05